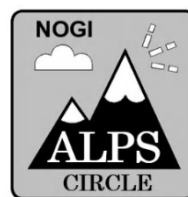


岩場と360度の眺望を存分に楽しみました♪

アルプスサークル C ランク

谷川岳(巖剛新道)1977m



【山行日】2019年 9月 28日(土) 曇り～晴れ～曇り

【参加者】4名 CL:S、SL:Y T、N

【コース】コースタイム:約9時間 (休憩含む)

野木(5:00)⇒ 思川(5:15)⇒ 佐野IC(5:25)⇒ 波志江PA(5:55)⇒
水上IC(6:35)⇒ 谷川ロープウェイ駐車場着(6:55)…出発(7:15)…
巖剛新道登山口(7:50)… 第一見晴(9:00)… ガレ沢のコル(10:30)…
肩の小屋・昼食(12:15～50)…オキの耳(13:15)… トマの耳(13:40)…
肩の小屋(13:50)… 熊穴沢避難小屋(15:05)… 天神平駅(15:55)～
ロープウェイ～駐車場着(16:35)・帰路出発⇒ 野木着(19:00)

【感想文—I】

巖剛新道の登山口は道標がなければ木々が覆い茂り分らないほどです。
道は小さな水が流れ、渡渉もあり岩には苔が生え滑りやすいのでゆっくりと進む。
第一見晴らしを過ぎると、鎖場や鉄梯子が続き崩落したところもあり緊張の連続でしたが、
時折吹いてくる風に汗がひいていきます。肩の小屋からトマの耳・オキの耳の稜線歩きは、風
が強かったが新潟側は紅葉し素晴らしい眺めでした。途中、「熊出没」の看板を見ましたが出
会うこともなく、暑くも寒くもなく快適な山行でした。6月のリベンジ山行を計画して下さった
CL.SLさんありがとうございました。(T)



ひたすら岩場を登る・・・



梯子も登る・・・

【感想文Ⅱ】

今回はロープウェーは使わず麓から登る巖剛新道コースである。

土合口駅を出たら右側の車道を30分程歩くと、登山道入り口の道標が見えてきた。足元の悪い樹林帯の中を歩いていると、熊出没注意の札が立っている、このコースは私たち以外全く人けがないので不安な気持ちになる。

急坂、大きな岩場があり鎖が沢山あるが鎖は使わないで登るよう指示されたので手、足を使ってみるが何処に手、足を置いて良いのか難しかったが段々と慣れてきた。

ザンゲ岩で振りかえると今まで登ってきたコースが見えて皆であそこから登って来たことを褒めたたえた。肩の小屋では沢山の人が入って昼食をここで取ったあと、トミノ耳オキノ耳へと向かうと今まで見た事がないような幻想的で水墨画でもみている様な景色に感動した。

また、もう紅葉が始まっていて黄色、オレンジ、緑とのグラデーションがすばらしかった。

暑くもなく寒くもなく見れると思っていたいなかった紅葉を見る事ができ、今日の幸せをかみしめながら、下山した。皆様にはたいへんお世話になりました。（N）



更に岩場を登り・・・



紅葉をバックにポーズをとり・・・

【CLより】

当初6月に計画されましたが昨年に引き続き雨天中止になり、秋頃に実施して欲しいとの事で、SLと相談し決行させて頂きました。このメンバーに不安はありませんでしたが、急登の岩場続きなので慎重に登り、なおかつSLのYさんが後ろでフォローして下さいました。ずっと登りたいと思ってたコースなので私の方こそ感無量、大変お世話になりました。



山頂（オキノ耳）に到着！